

こんにちは!

JA
探検隊



JA秋田なまはげ

秋田地区営農センター

いとう こうだい

伊藤 広大です!



昨年4月に入組してから稲の生育調査や水田の巡回、米倉庫での業務などを行い、確定申告期間は申告税額の確認作業などを行っています。2年目はもっと組合員の皆様の力になれるように、精進します!

Profile

年齢	19歳
入組	1年目
出身地	秋田市浜田



金足農業高校の野球部出身です。ライトを守っていました!

皆様からのお便りや写真、
絵手紙や俳句などの作品を
お待ちしております。



応募のきまり

必要事項およびメッセージをご記入のうえ、下記宛先までお送りください。●クロスワードパズルに応募する場合は、パズルの答えをご記入ください。●ご家族の写真などをお送りいただく場合は、写真に写っている方の氏名や年齢を忘れずにご記入ください。●ペンネームでの掲載をご希望の場合は、ペンネームをご記入ください。ペンネームの記入がない場合はイニシャルで掲載いたします。

63

010-0877

JA秋田なまはげ
企画管理課
広報係

パズルの答え

住所
氏名・ふりがな
年齢・電話番号
ペンネーム(あれば)
来月号のテーマ
メッセージ等

来月号のテーマ
「ふらつと寄りた
道の駅」
や身近な出来事、
JAへのメッセージを
お書きください。

EメールやFAXの応募もお待ちしています

●Eメールから kikaku-4@ja-akita-namahage.or.jp
●FAXから 018-832-6622

JA秋田なまはげ 企画管理課 広報係 まで

※応募いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。なお、当広報誌によせられた個人情報は広報活動以外で使用することはありません。編集の都合上、掲載できない場合や文意を変えない範囲で表記を変更する場合がございます。予めご了承ください。

自己改革 実践中



政府が定めた「農協改革集中推進期間」が令和元年5月で期限を迎えましたが、JAではこれからも継続して自己改革に取り組んでいきます。「農業や地域になくはないJA」を目指し、地域農業に根ざした活動を多角的に展開していきます。

地域農業を牽引する生産者への研修を通して、
栽培管理の効率化や農産物の品質向上、生産拡大などを促進します。

[Z-GIS]システム操作研修会 農業生産の拡大

1月26日(木)、JA全農の営農管理システム「Z-GIS」の操作研修会が雄和支店で行われました。「Z-GIS」は電子化した地図とExcelデータを連携し、品種や栽培履歴などの情報を地図上に可視化して管理できるシステムで、担い手への農地集積が進むなかで圃場管理の負担の軽減が期待できます。研修会では生産者が実際にパソコンを操作しながら、同システムの特長や効率的な農地の管理方法を体感しました。



はじめよう
スマート農業
キャンペーン

[3月31日(金)まで]

Z-GIS入会者(新規のみ)
利用料最長4カ月無料

詳しくは担い手支援室まで

営農組合活動・産地の活性化への方策を探る 農業生産の拡大 農業者の所得増大

2月15日(水)、男鹿地区営農組合長会の総会と研修会が男鹿観光ホテルで開かれ、営農組合活動の活性化を目指して、今後の体制や方策などを話し合いました。令和4年産米の生育経過や集荷実績、5年産米の栽培で気を付けるべき点を学び、園芸品目の産地としての課題やJAによる支援策なども共有しました。

